

2022 年度執行部が発足しました ——より働きやすい職場づくりをめざして結集しよう!!——

執行委員長 徳永 達哉 [人文社会科学研究部 (法学系)・教育職員]

今年度の委員長を仰せつかりました。お役に立てるよう努めてまいります。日頃は、憲法論・人権論を探求し講義しています。大学での学びを如何にして社会に還元するのか、理論と実践の懸け橋となる憲法価値について考えています。最近の取り組みは、ハンセン病訴訟において裁判所が指摘した潜在的な差別意識の問題を、憲法論として再構築し、それによる差別解消の道筋を検討することです。

潜在的差別を問題視する知性は、今日の差別問題、男女や子供の人権問題、パワハラ問題など、現実的に解消していかなければならない持続可能な開発目標を達成する上で必須の知性です。大学は正に、その知性を育む拠点として新たな価値を創造し続け差別解消に挑戦する組織でなければなりません。今もなお残っている子女や少数派に対する差別を解消する新たな仕組みが必要です。これは社会からの要請です。だからこそ、知の拠点である熊本大学が率先して新たな価値を提言しなければなりません。例えば、子育てに配慮した職場環境の改善等です。かつて後回しであった個人の暮らしは弱者に対する差別の結果です。この点、人事院も大学内での差別やハラスメントの禁止を掲げ、経済的自由における平等を実現するよう求めています。大学の姿勢は外から常に見られています。何ができるか分かりませんが、差別を乗り越えられる、より自由な学びを可能とする大学組織となるような組合活動に挑戦できればと思います。

書記長 岡本 洋一 [人文社会科学研究部 (法学系)・教育職員]

書記長として、熊本大学教職員組合の目的である「組合員の労働条件の維持改善その他経済的、社会的、文化的地位の向上」と「民主的な労働環境の建設」(組合規則第3条)のため力を尽くします。新型コロナウイルス感染は止まず、小川学長以下、新たな執行部の下、大学を取り巻く環境は厳しさを増す中にあります。熊大教職員組合の書記長として、熊本大学より良い労働環境改善のためにどのようなことができるのか、大学における組合の存在意義とは何か、また、そもそも熊本における熊本大学とは、どんな存在意味を持つものなのか、真に地域に貢献できる大学とは何か、を常日頃から、自問自答し、組合員をふくめた熊大教職員の皆さまの益々のご協力、ご支援などを得て、今日よりも明日、過去よりも未来に、より希望が持てるような職場づくりに少しでも貢献できるよう力を尽くします。皆さまの、ご協力・ご支援どうぞよろしくお願い致します。

—— 書記局員募集!! ——

組合規約第23条(役員の職務)3項により、書記長業務を支援する書記局を設置します。ご協力いただけます方は、6月30(木)までに組合事務所にご連絡をよろしくお願いします。

2022 年度役員名簿 (敬称略)

支部名	役職名	氏名	担当部会(専門、職種別) <small>下線は部会長</small>
文学部・法学部	執行委員長	徳永 達哉	賃金 <u>組織・財政</u> 事務職員 現業職員 有期雇用職員
医学部	副執行委員長	石原 光浩	賃金 組織・財政 事務職員 <u>現業職員</u> 有期雇用職員 <u>医療技術職員</u>
文学部・法学部	書記長	岡本 洋一	<u>賃金</u> 組織・財政 <u>事務職員</u> 現業職員 <u>有期雇用職員</u>
工学部	書記次長	清水 久雄	賃金 組織・財政 技術職員 事務職員 現業職員 有期雇用職員 県国公幹事
文学部・法学部	執行委員	岩崎 竹彦	賃金 教員
文学部・法学部	執行委員	新里 亮人	組織・財政 教員
教育学部	執行委員	高崎 文子	<u>女性</u> 教員
教育学部	執行委員	苫野 一徳	賃金 教員
工学部	執行委員	吉岡 昌雄	<u>教育・文化・レク</u> 技術職員
医学部	執行委員	片山 亜希	<u>青年</u> 看護師
医学部	執行委員	國安 将和	教育・文化・レク <u>看護師</u>
医学部	執行委員	中村 直子	女性 <u>技術職員</u>
医学部	執行委員	松下 佳奈	青年 医療技術職員
理学部	執行委員	小川原 弘士	組織・財政 有期雇用職員 教員
理学部	執行委員	田中 源吾	教育・文化・レク <u>教員</u>
教育学部	監査委員	藤中 隆久	
医学部	監査委員	山本 雄哉	
工学部	監査委員	鬼束 優香	

赤煉瓦	熊本大学教職員組合	
	No. 1 2022. 6. 14	内線:3529 FAX:346-1247 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp http://union.kumamoto-u.ac.jp/